平成25年7月号 秩父120号 p7

## 第37回埼玉偕行会総会

川島 順予科21-7(越谷市)航空7-1

平成25年6月1日(土)「さいたま市会館 うらわ」において埼玉偕行会総会開催され た。出席者は陸士関係30名、自関係17 名、来賓・賛助会員含めて50名。60期 は12名と各期では最多あった。10時から 総会、国歌斉唱等恒行事を行った後、埼玉 偕行樋口太会長(幼48期)の挨拶、小林 武一事務局長(自64)の会務報告が行わ れた。 岐にわたる経験に基づ具体的な解析が披露された。なお、自隊の実力は現在は中国人民軍に比してかに高いが30年後には追いつかれる可性がある。憲法を改正して真の軍隊にる必要性があると結ぶ。



講演中の森勉元陸上幕僚長

## 埼玉偕行会



樋口太会長の挨拶

主な点は、特攻勇士之像の建設は順に推移し、募金総額は予定より多い43万円集まり、11月には除幕式が予定さている。 会員数は25年4月現在318名陸自関係93名と順調に伸びている。

次に、元陸上幕僚長森勉氏(陸自70の 「我が国を取り巻く安全保障環境」題する 記念講演が行われた。尖閣諸島辺で日中間 の軍事衝突が起こる可能性ついて講師の多